

平成21年12月22日

# 返還促進策の概要等について

1. 返還金回収状況 1
2. 返還金回収状況 2
3. 学種別延滞率（人員）
4. 新規返還者の初年度末返還率
5. リレー口座加入率
6. 3ヶ月以上延滞債権の状況
7. 総貸付金残高に占める3ヵ月以上延滞債権額
8. 返還猶予願の理由
9. 返還できない事情
10. 機関保証加入者数・割合
11. 代位弁済状況
12. 回収委託の実施
13. 法的処理の実施
14. 回収強化策 1
15. 回収強化策 2
16. 機構業務の最適化に向けて（計画実施中）

# 1 返還金回収状況 1

(単位:百万円)

区 分	平成10年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
要 返 還 額 (A)	136,919	229,668	257,545	285,452	317,486	355,762
返 還 額 (B)	110,176	178,974	201,319	224,039	251,452	283,433
返 還 率 (B/A)	80.5%	77.9%	78.2%	78.5%	79.2%	79.7%
第一種奨学金	78.8%	75.1%	74.7%	74.5%	74.9%	75.2%
第二種奨学金	88.6%	85.0%	85.3%	85.5%	85.7%	85.6%
未 返 還 額 (A-B)	26,743	50,694	56,225	61,413	66,035	72,329
繰 上 返 還 額	34,196	54,795	63,477	64,396	69,178	73,268

- (注) 1 要返還額とは、当該年度中に返還すべき額で、返還期日到来分のみ。  
 2 要返還額及び返還額には、繰上返還額を含まない。  
 3 繰上返還額とは、返還期日未到来の割賦金のうち、返還された額。

# 2 返還金回収状況 2

(単位:億円)

区分	平成16年度末			平成17年度末			平成18年度末			平成19年度末			平成20年度末			
	要返還額	返還額	返還率	要返還額	返還額	返還率	要返還額	返還額	返還率	要返還額	返還額	返還率	要返還額	返還額	返還率	
第一種奨学金	当年度期日到来分	1,283	1,183	92.2%	1,340	1,245	92.9%	1,395	1,301	93.2%	1,464	1,371	93.6%	1,549	1,458	94.1%
	延滞分	356	47	13.3%	395	52	13.1%	420	51	12.1%	441	55	12.6%	468	58	12.4%
	小計	1,639	1,231	75.1%	1,735	1,296	74.7%	1,815	1,351	74.5%	1,906	1,427	74.9%	2,016	1,516	75.2%
	繰上分	-	300	-	-	304	-	-	281	-	-	280	-	-	261	-
	合計	1,639	1,531	-	1,735	1,600	-	1,815	1,632	-	1,906	1,706	-	2,016	1,777	-
第二種奨学金	当年度期日到来分	588	545	92.7%	748	698	93.2%	927	866	93.5%	1,132	1,061	93.7%	1,369	1,286	93.9%
	延滞分	69	14	20.0%	93	19	20.8%	113	23	20.1%	137	27	19.7%	172	33	19.1%
	小計	658	559	85.0%	841	717	85.3%	1,039	889	85.5%	1,269	1,088	85.7%	1,541	1,319	85.6%
	繰上分	-	248	-	-	331	-	-	363	-	-	412	-	-	472	-
	合計	658	806	-	841	1,048	-	1,039	1,252	-	1,269	1,500	-	1,541	1,790	-
合計	当年度期日到来分	1,871	1,729	92.4%	2,088	1,942	93.0%	2,322	2,167	93.3%	2,596	2,432	93.7%	2,918	2,744	94.0%
	延滞分	425	61	14.4%	487	71	14.6%	533	74	13.8%	578	82	14.2%	640	91	14.2%
	小計	2,297	1,790	77.9%	2,575	2,013	78.2%	2,855	2,240	78.5%	3,175	2,515	79.2%	3,558	2,834	79.7%
	繰上分	-	548	-	-	635	-	-	644	-	-	692	-	-	733	-
	合計	2,297	2,338	-	2,575	2,648	-	2,855	2,884	-	3,175	3,206	-	3,558	3,567	-

(注) 金額は四捨五入しているため、計欄の計数は、集計した計数と必ずしも一致しない。

### 3 学種別延滞率（人員）

（単位：％）

区 分	平成16年度末現在	平成17年度末現在	平成18年度末現在	平成19年度末現在	平成20年度末現在
第一種奨学金	15.2	14.9	15.0	14.6	14.1
高等学校	26.2	26.4	27.1	27.1	27.4
大 学	11.3	11.0	10.9	10.7	10.3
大 学 院	7.2	6.4	6.4	6.2	5.8
高等専門学校	11.8	11.6	11.2	11.1	10.4
専 修 学 校	16.9	16.2	15.8	14.7	14.1
第二種奨学金	12.2	11.9	11.8	11.4	11.0
高等専門学校	6.5	4.4	6.3	5.2	6.2
大 学	11.9	11.7	11.5	11.1	10.7
大 学 院	7.2	6.6	6.4	6.4	6.0
専 修 学 校	15.6	15.2	14.8	14.2	13.8
計	14.3	13.9	13.7	13.3	12.7

（注） 延滞率 =  $\frac{\text{延滞者数}}{\text{延滞者数} + \text{無延滞者数}} \times 100(\%)$  で延人員に対するものである。

## 4 新規返還者の初年度末返還率

(単位: %)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
第一種奨学金	93.8	94.5	94.3	95.8	97.6
第二種奨学金	93.0	93.4	93.4	94.0	95.7
合 計	93.4	93.8	93.7	94.7	96.3

(注) 中期計画目標値

・95%以上

## 5 リレー口座加入率

(単位: %)

区 分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
新規返還開始者	94.5	95.4	95.3	96.2	99.7
総 合	77.9	81.6	84.3	86.5	89.9

(注) 中期計画目標値

- ・新規返還開始者 95%以上
- ・総合 80%以上

## 6 3ヶ月以上延滞債権の状況

(第一種)

(単位:百万円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
年度末要返還債権(a)	1,352,098	1,400,699	1,445,224	1,527,592	1,565,710
期末貸与金残高(b)	2,103,433	2,188,232	2,257,376	2,307,329	2,348,975
年度末3月以上延滞債権(c)	114,140	110,401	113,738	113,880	112,529
c/a	8.4%	7.9%	7.9%	7.5%	7.2%
c/b	5.4%	5.0%	5.0%	4.9%	4.8%

(第二種)

(単位:百万円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
年度末要返還債権(a)	904,711	1,126,779	1,405,026	1,707,806	2,048,837
期末貸与金残高(b)	1,696,242	2,063,593	2,466,898	2,893,661	3,358,211
年度末3月以上延滞債権(c)	64,605	76,008	93,654	111,375	126,024
c/a	7.1%	6.7%	6.7%	6.5%	6.2%
c/b	3.8%	3.7%	3.8%	3.8%	3.8%

(総合)

(単位:百万円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
年度末要返還債権(a)	2,256,810	2,527,478	2,850,250	3,235,399	3,614,547
期末貸与金残高(b)	3,799,675	4,251,825	4,724,274	5,200,989	5,707,186
年度末3月以上延滞債権(c)	178,745	186,409	207,392	225,255	238,553
c/a	7.9%	7.4%	7.3%	7.0%	6.6%
c/b	4.7%	4.4%	4.4%	4.3%	4.2%

(注) 1 中期計画目標値(要返還債権に対する3ヶ月以上延滞債権の割合)

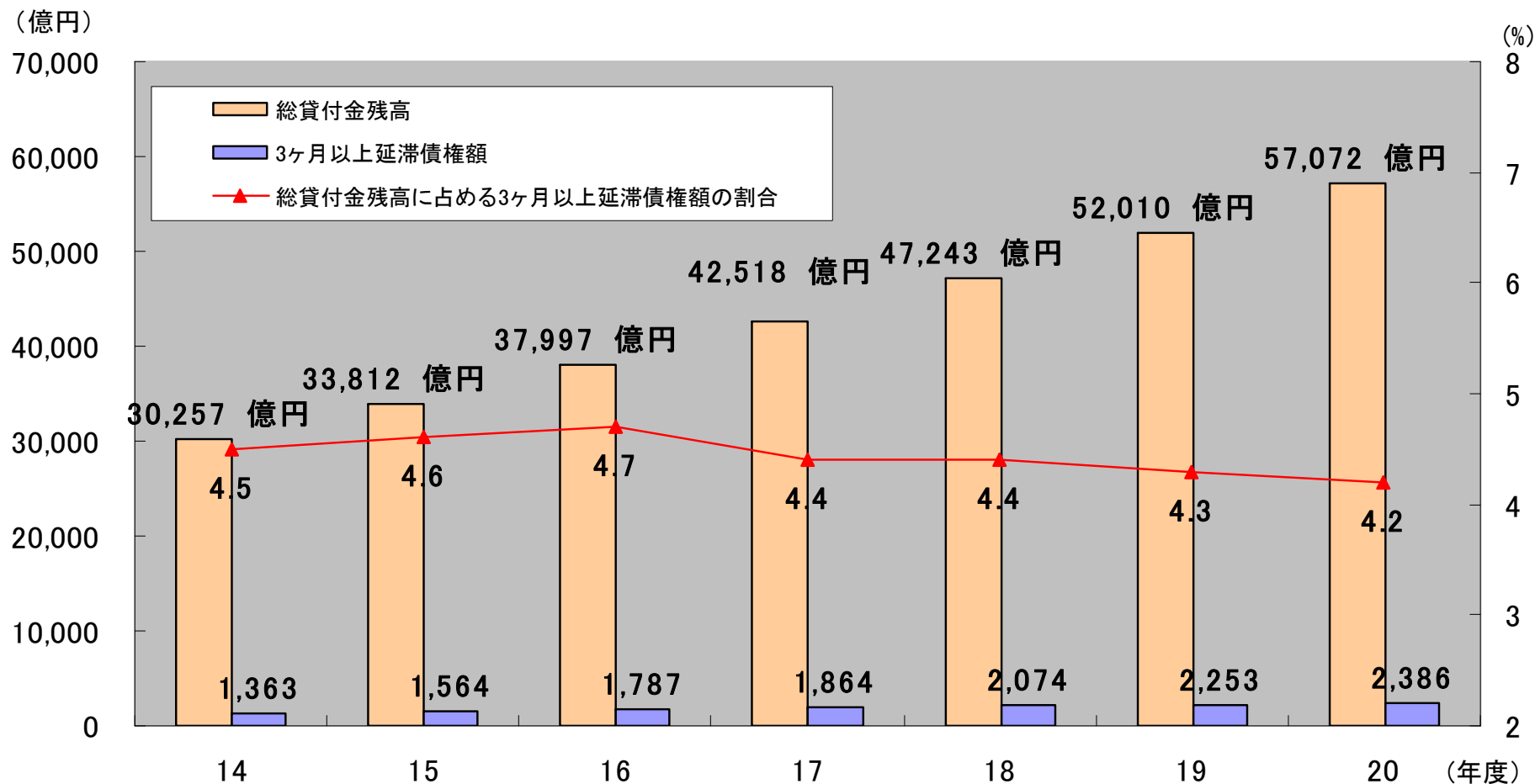
- ・第一種 8.0%以下
- ・第二種 8.5%以下

2 合計は、四捨五入の関係で一致しない場合がある



# 7 総貸付金残高に占める3ヶ月以上延滞債権額

## 総貸付金残高に占める3ヶ月以上延滞債権額の割合



## 8 返還猶予願の理由

(件数)

	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
病氣中	5,272	6,524	7,484	7,387
災害	576	203	178	55
留学中	373	288	162	247
入学準備	2,615	2,455	2,500	1,548
生活保護	771	890	1,016	1,042
その他	41,005	47,654	51,510	48,580
合計	50,612	58,014	62,850	58,859

\* 1「その他」は失業等を理由とする生活困窮である

## 奨学金の延滞者の延滞理由

区 分	平成19年度
	%
本人の低所得	40.8
親の経済困難	37.3
本人の借入金の返済	23.8
滞納額の増加	22.0
本人の失業・無職	19.8
家族の病気療養	11.9
本人の病気療養	11.7
本人の在学・留学	3.3
生活保護受給	1.9
災害	0.7
その他	15.9

注1:延滞6ヶ月以上の返還者の延滞理由の割合である。

注2:複数回答のため合計は100%にならない。

## 機関保証加入者数・割合

区分	第一種奨学金			第二種奨学金			合計		
	機関保証選択数 (件) … A	加入対象新規採用数 (件) … B	A/B (%)	機関保証選択数 (件) … A	加入対象新規採用数 (件) … B	A/B (%)	機関保証選択数 (件) … A	加入対象新規採用数 (件) … B	A/B (%)
	件	件	%	件	件	%	件	件	%
平成16年度	8,812	107,827	8.2%	20,382	213,986	9.5%	29,194	321,813	9.1%
平成17年度	17,554	114,549	15.3%	42,778	233,558	18.3%	60,332	348,107	17.3%
平成18年度	28,161	112,040	25.1%	76,580	251,003	30.5%	104,741	363,043	28.9%
平成19年度	36,305	123,128	29.5%	101,571	269,278	37.7%	137,876	392,406	35.1%
平成20年度	35,826	110,432	32.4%	121,690	306,708	39.7%	157,516	417,140	37.8%

## 代 位 弁 済 状 況

区 分	第一種奨学金		第二種奨学金		合 計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
平成16年度	0	0	0	0	0	0
平成17年度	1	609	2	1,510	3	2,119
平成18年度	4	1,637	7	5,818	11	7,455
平成19年度	3	1,903	21	36,004	24	37,907
平成20年度	49	43,863	219	305,607	268	349,470

# 1 2 回収委託の実施

平成17年度から債権回収の委託を試験的に実施し、回収の効果について、費用対効果の調査・分析を踏まえ、順次、委託件数を拡大した。

(単位:件、千円)

区分	実施時期	対象	委託件数	請求金額	回収件数①	回収金額	猶予取次②	合計(①+②)
平成17年度	平成17年11月 ～平成18年1月	・延滞2年以上3年未満で入金履歴がない者	556	201,225	273	74,706	72	345
					(49.1%)	(37.1%)	(12.9%)	(62.1%)
平成18年度	平成18年11月 ～平成19年1月	・延滞1年以上2年未満で入金履歴のない者 ・延滞8年以上15年未満で入金履歴のない者 ・延滞8年以上9年未満で過去1年以上2年未満に入金があった者 ・延滞8年以上9年未満で過去2年以上3年未満に入金があった者及び延滞4年以上8年未満で過去1年以内に入金がない者	4,011	3,000,231	1,172	155,323	85	1,257
					(29.2%)	(5.2%)	(2.1%)	(31.3%)
	平成19年2月	・延滞2年以上3年未満で入金履歴のない者 ・延滞4年以上8年未満で過去1年以内に入金のない者 ・延滞4年以上8年未満で入金履歴のない者に対しても追加実施した。	3,026	1,436,840	445	63,657	44	489
					(14.7%)	(4.4%)	(1.5%)	(16.2%)
平成19年度	平成19年12月 ～平成20年2月	・延滞1年以上2年未満で入金履歴がない者	8,231	1,382,317	1,814	222,042	823	2,637
					(22.0%)	(16.1%)	(10.0%)	(32.0%)
平成20年度	平成20年12月 ～平成21年2月	・延滞1年以上2年未満で入金履歴がない者	9,011	1,472,002	4,219	350,009	104	4,323
					(46.8%)	(23.8%)	(1.2%)	(48.0%)

※ 括弧内の%は、件数ベースである。

# 1 3 法的処理の実施

- 1年以上の延滞者を対象として、法的措置を前提とした請求の手続きの徹底を図るため、平成17年度末における延滞1年以上の者14万人のうち、1年以内に入金のあった者や自己破産等の債務整理中の者を除いた約10万件を法的処理の対象とし、3年間で集中的に実施している。

(平成18年度－平成20年度実施分)

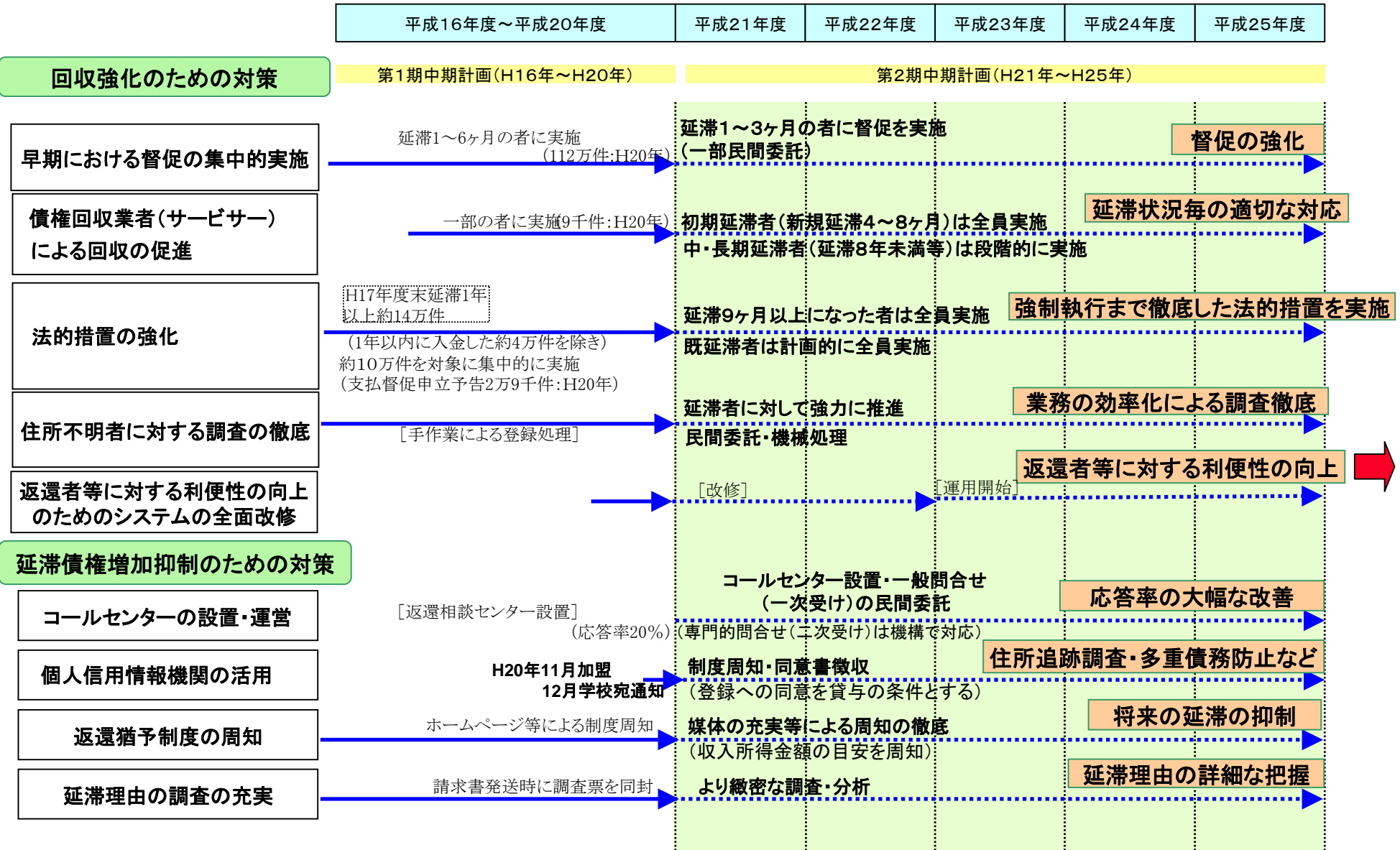
(単位:件数)

区分	支払督促申立 予告	支払督促申立	異議申立	仮宣申立	強制執行 予告	強制執行 申立
平成18年度支払督促申立予告	10,498	1,181	499	426	23	—
平成19年度支払督促申立予告	35,165	2,857	1,407	785	23	1
平成20年度支払督促申立予告	29,075	2,173	1,504	867	853	19
合 計	74,738	6,211	3,410	2,078	899	20

(注)1.平成21年3月末現在の件数である。

2.当該年度の法的処理件数には、過年度に前段階の法的処理を実施した者を含む。

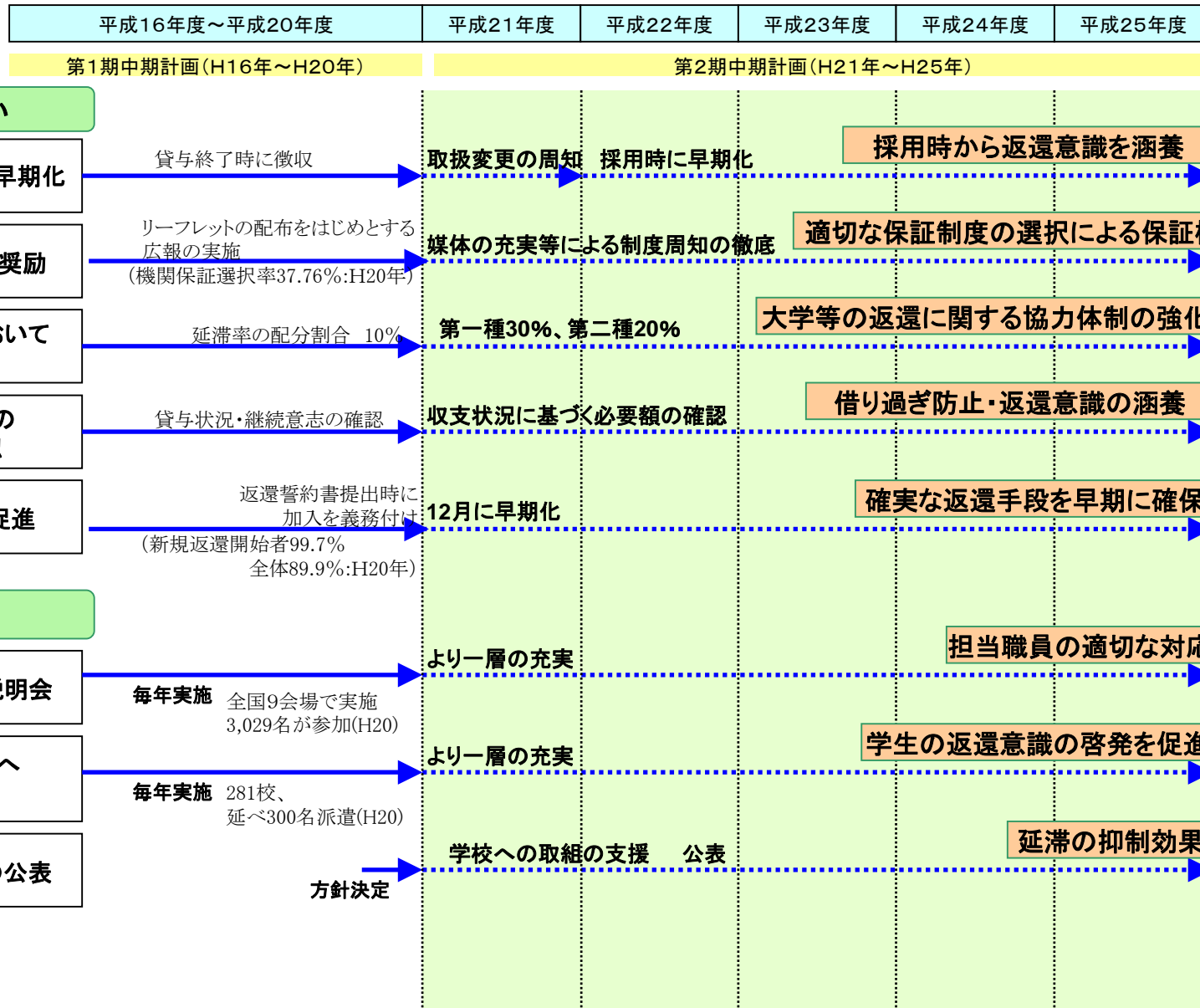
# 1 4 回収強化策 1



延滞債権の増加抑制と回収の抜本的強化



# 15 回収強化策 2



延滞債権の増加抑制と回収の抜本的強化



## ”業務・システムの最適化”に向けての業務等の改善案

### 国民へのサービスの向上 【ユビキタス社会への対応】

#### 1. ”何時でも何処でも幾らでも”の返還対応するシステム

コンビニ収納・ペイジー・パーフェクト口座の活用

#### 2. 自分自身の奨学金・返還金情報の閲覧

24時間インターネット・携帯等でアクセス可能とする。

#### 3. 奨学生・返還者情報の変更処理の簡便化

改氏名・住所変更・返還猶予等の処理をインターネット・携帯等で受け付ける。

【学校及び機構の事務の軽減化にも効果的】

#### 4. ウェブサイト及びメールの活用

学生（奨学生も含む）・返還者・外国人留学生・日本人留学生

これらを対象とするサイトと個別状況に応じたメール配信システムの立ち上げ。

## 学校・機構の業務・事務の軽減化

#### 1. 学校の負担軽減

学校からの要望を聴取し学校の負担軽減を図る。

上記3のように学生から直接諸届けを提出させる等、処理の簡便化を進める。

#### 2. 調査・統計データの自動化（見える化）

諸調査や統計の自動作成化を図る。

数値データの他にグラフ（表・図）化したデータのアウトプットを目指す。

#### 3. 奨学（奨学金申請から貸与終了まで）・返還（返還誓約書受領から返還完了まで） を一元管理する。

申請から完了までの個人情報の一元管理とデータ保管